

# ライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

## 獣医のカルテ



12



みさき動物病院長  
(高岡市京田)  
三崎 将人

聞き慣れない名前の病気は身近でなく、自分たちは大丈夫と油断してはいませんか。感染症はウイルスや細菌など目には見えないとても小さな病原体が原因になることがほとんどです。気が付いていないだけで、病原体はすぐそばまで忍び寄っているかもしれません。

### レプトスピラ症



レプトスピラ症は水遊びで感染する例もある

## 混合ワクチン 予防に有効

ダニや蚊、動物性食品媒介なども含まれます。症状は人と動物どちらも重篤化するもの、どちらかは無症状なものなどさまざまです。代表的な病気は狂犬病、日本脳炎、破傷風、トキソプラズマ、サルモネラ、ペスト、マダニ媒介のSF

TSなどですが、今回はレプトスピラ症について解説します。レプトスピラ症は、レプトスピラというらせん状の形をした細菌による動物由来感染症です。世界中に広く分布し、国内でも犬は毎年感染が報告されています。感染

腎不全や肝不全に進展して重篤化し、死に至る確率も高い病気です。回復しても慢性の肝炎、腎炎の治療は生涯にわたって必要になる場合があります。治療には特定の抗生物質が有効です。しかし厄介なのは、レプト

すると菌は腎臓に定着して増殖、尿中に1年以上の長期間にわたって排菌を続けます。感染は保菌動物(ネズミをはじめ、犬、牛、豚、イノシシ、シカなど)の尿や、その尿に汚染された水や土などから起こります。農村部などネズミが日常的にいる環境下では感染が起こる危険性が高まります。池や川で水遊びをして感染した報告もあります。

犬における症状は発熱、嘔吐、下痢、粘膜の出血、黄疸から急性スピラ症だと疑ってかからないとなかなか診断がつきにくいので、重篤化する前の治療が難しいこと。そして、ワンちゃんのお世話をすることで飼い主さんにも感染してしまう動物由来感染症だという点です。予防には毎年受ける混合ワクチンが有効です。ただしワクチンの種類によってはレプトスピラ症の予防が含まれていないものもありますので、かかりつけの獣医師に確認、相談しましょう。